

Mizuho Daily Market Report

2023/10/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.05	148.51	▲0.61	▲0.80
EUR	1.0510	1.0550	+0.0046	▲0.0016
AUD	0.6341	0.6370	+0.0045	▲0.0057
SGD	1.3717	1.3670	▲0.0051	+0.0012
CNY	7.2983	7.2980	+0.0000	+0.0000
MYR	4.7307	4.7277	▲0.0023	+0.0190
THB	37.01	36.92	▲0.14	+0.16
IDR	15616	15615	▲17	+95
PHP	56.68	56.68	▲0.03	▲0.30
INR	83.25	83.26	+0.02	+0.06
VND	24403	24400	▲6	+0

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.719%	▲1.4 bp	+14.4 bp
日本(10年)	0.812%	+0.3 bp	+5.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.878%	▲4.1 bp	▲5.2 bp
オーストラリア(5年)	4.146%	▲9.4 bp	▲1.0 bp
シンガポール(5年)	3.391%	▲3.9 bp	+0.4 bp
中国(5年)	2.525%	+0.0 bp	+0.0 bp
マレーシア(5年)	3.839%	+1.3 bp	+11.8 bp
タイ(5年)	2.897%	▲2.2 bp	▲1.0 bp
インドネシア(5年)	6.854%	▲3.4 bp	+34.1 bp
フィリピン(5年)	6.246%	+4.6 bp	+1.5 bp
インド(5年)	7.250%	▲0.7 bp	+0.1 bp
ベトナム(5年)	2.100%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,119.57	▲0.0%	▲1.6%
N225(日本)	31,075.36	+1.8%	▲2.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,099.81	▲0.0%	▲1.5%
ASX(オーストラリア)	4,031.93	+0.5%	▲2.1%
FTSTI(シンガポール)	3,155.10	+0.2%	▲1.6%
SSEC(中国)	3,110.48	+0.0%	+0.0%
KLSE(マレーシア)	65,631.57	+0.6%	+0.2%
SETI(タイ)	6,874.83	▲0.2%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	1,415.60	▲0.0%	▲1.7%
PSE(フィリピン)	6,178.60	▲1.9%	▲3.2%
SENSEX(インド)	1,452.55	+0.1%	▲2.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,113.89	▲1.3%	▲3.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	274.63	▲0.3%	▲4.3%
金	1,820.30	▲0.1%	▲2.4%
原油(WTI)	82.31	▲2.3%	▲10.2%
銅	7,823.75	▲0.7%	▲4.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.40	—	151.30
EUR/USD	1.0490	—	1.0600
AUD/USD	0.6240	—	0.6400
USD/SGD	1.3620	—	1.3770
USD/CNY	7.2960	—	7.3280
USD/INR	4.7050	—	4.7350
USD/THB	36.75	—	37.85
USD/IDR	15560	—	15890
USD/PHP	56.20	—	56.90
USD/INR	82.90	—	83.35
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台後半の水準でオープン。方向感が定まらない中、仲値後に機関投資家によるまとまったドル売りのフローも入り、148円台前半まで下落。ドル売りの勢いは続かず引けにかけては上昇に転じ、149円台前半の水準で海外時間に渡った。アジア通貨はやや持ち直した。米経指標がまちまちとなったことから追加利上げ観測が後退し、特に長期ゲンの米金利が低下したことが背景。

海外時間のドル円は148円台前半まで下落後、売り一巡後は低下していた米金利が上昇する動きを眺めながら徐々に値を戻し、148円台後半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より良好な内容となり、149円台前半まで続伸。しかしその後は米原油価格の低下を受け米金利も低下する中、ドル円もつれ安となり、148円台前半まで値を下げる。NY時間午後は手がかり材料を欠く中、148円台半ばでのみ合い推移が続く、結局148円台半ばの水準でクローズ。

【金利】

米債市場はカーブがツイスト・スティーブ化。米新規失業保険申請件数が市場予想を下回ったことをうけて金利は一時上昇するも、翌日に米9月雇用統計の発表を控え、様子見からその後は上昇幅を縮小し、もみ合う展開。

【予想】

本日のドル円はNY時間に米雇用統計の発表を控えており、指標発表前は様子見で小動き、指標が強ければ150円近くまでドル円が上昇する展開を予想。高止まりする米金利からも市場は米国の早期利下げをメインシナリオと考えておらず、指標が弱く一時ドル売りに転じるとしても、足元のトレンドを反転させるほどのインパクトはないと考える。

【本日の予定】

(日本) 8月 家計支出 / 実質賃金総額、8月 景気動向指数(速)、8月 毎月勤労統計-現金給与総額
(アジア) 8月 フィリピン 失業率
(アジア) 9月 インドネシア 対外純資産 / 外貨準備高
(アジア) 9月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) 9月 ベトナム 国内自動車販売台数
(アジア) インド 金融政策会合
(アジア) 休場 中国
(米国) 8月 消費者信用残高
(米国) 9月 失業率 予想: 3.7% 前回: 3.8%
(米国) 9月 平均時給 予想: 0.3% 前回: 0.2%
(米国) 9月 非農業部門雇用者数変化
(米国) 予想: 170k 前回: 187k

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。